

第 6 次総合計画の名称について

大井町第 5 次総合計画は、「おおいきらめきプラン」の名称となっておりますが、第 6 次総合計画につきましても、町の最上位計画として町民の方から親しみを持ってもらうため、名称をつけます。

このことにつきまして、職員及び昨年度のまちづくり会議に参加したまちづくり会議委員（公募、町内企業及び町内団体の計 11 名）や湘光中学校生徒（15 名）から名称案を募集したところ 22 案の応募がありました。

この 22 案の中から、庁内（総合計画策定委員会）にて 6 案を選出いたしましたので、総合計画審議会にて、この 6 案から 1 案を選出いただき、名称を決定したいと考えております。

○決定方法の手順

下記の「大井町第 6 次総合計画の名称候補一覧（詳細は裏面）」より 1 つ選び、「第 6 次総合計画の名称 選出用紙」へ記載し、会議当日にお持ちください。

↓

第 5 回審議会の開催時に回収し、集計の結果を会議で発表・決定いたします。（投票数が同数になるなど再投票が必要場合は、会議内で行います。）

【大井町第 6 次総合計画の名称候補一覧】

- ①コネクトを用いた名称（3 案）
- ②おおい未来パスポート
- ③つなごう！大井未来計画
- ④おおい・かがやきプラン～NEXT 2030～

大井町第6次総合計画の名称候補一覧

①コネクトを用いた名称案

※「コネクト」を使っている点で類似しているため、ニュアンスの違いによる投票数が分かれると思います。そのため、「コネクト」を用いた名称案を選出される方は①と記載ください。なお、①の投票数が多かった場合は、「コネクト」を使った名称から1つ選ぶため、審議会で再投票を行います。)

・Connect-Oi-21

「まちづくりの方針」に「みんなでつなぐ大井の未来」とあり、地域全体の“つながり”を重視した計画であったため、“つなぐ”の英語の“Connect”を名称に入れました。Oi は、大井を英語にし、あえてOを丸く円のようにすることで、PDCAサイクルの連想、また、円=つながりの連想、そして町全体の団結を連想させるようにしました。最後の21は、第3次、第4次総合計画にもあるように、2021~2030年度、つまり21世紀を表しています。

・おおいコネクトプラン

まちづくり会議の中でも「つなぐ」、「つながり」がキーワードとして多くあがっており、町の将来像としても「みんなでつなぐ大井の未来」としていることから、「つなぐ、つながり」の英単語である「コネクト」をプラン名にとり入れ、シンプルな名称としました。

・コネクトおおい2030

第6次総合計画については、特に「つなぐ」「つなげる」ということが主題となってきます。

そのうえで、SDGsについての掲載をはじめることや、人口ビジョンにおいても2030年までは大きな人口減少がないことを踏まえ、2030年以降のまちづくりに向けてつながっていく施策を推進していく必要があることから「コネクト=つなぐ・つなげる」を全面に押し出し、2030年に向けて取り組んでいくためにこの名称にしました。

②おおい未来パスポート

大井町の進むべき施策なので、町民にとって最も大切なプランです。みんなで力を合わせて明るい未来の大井町を創り上げることができるパスポートを手に入れたいと考えました。

③つなごう！大井未来計画

今までの計画を今後の計画に“つなげ”、世代間・地域の“つながり”を深めながら明るい未来を創造するためこの名称にしました。

④おおい・かがやきプラン～NEXT 2030～

現行の第5次総合計画については、「おおいきらめきプラン」という名称ですが、これから未来に向かって、よりきらめいて、より輝くそんな町をめざして計画を推進できるようにこの名称にしました。また、2030年度をめざす計画ということが明確に伝わるようNEXT 2030という部分を入れました。